



# まちの話題



## 元 長寿のお祝い 元気 100 歳

阿部ノブさん（上永沢第一）は3月11日、満100歳の誕生日を迎えました。特別養護老人ホーム友愛園で行われた長寿祝品贈呈式では、家族や町関係者らが集まりお祝いしました。ノブさんは故・忠一さんと結婚。農業を行いながら、2人の子どもを育て、孫4人、ひ孫4人に恵まれました。手先が器用で裁縫を趣味にしており、冬は衣類等を編んでいたノブさん。若いときは地域の人たちと静岡県でみかん業をしていました。2年ほど前に友愛園に入所し、元気に過ごしています。この日は家族から花束を渡され、笑顔で過ごしました。

家族や関係者にお祝いされて笑顔のノブさん（下段中央）



職員らから拍手で見送られる高橋寛寿町長



## 感 高橋寛寿町長退任 謝を込めて

高橋寛寿町長が、3月18日付で町長を退任しました。高橋町長は2022年3月に就任。1期4年町長を務めました。3月18日に行われた退任式では、「昔では考えられないような新たな課題や視点に対して、答えを探すのは難しいことではあったが、町民の皆さんのご協力や支持、職員や関係者の支えのおかげで、金ケ崎町の発展へつなげられたと思う。4年間充実した楽しい時間を過ごすことができた。本当にありがとうございました」と町民や職員に感謝の言葉を述べ、町政の今後の発展を託しました。

## 生 令和7年度金ケ崎医療セミナー 生きるという意味を考える

金ケ崎医療セミナーが2月26日、国保金ケ崎診療所で開催されました。岩手県立江刺病院の川村秀司院長を講師に招き、「人生100年時代をどう生き抜くか～生（逝）き方を考える～」を講演。人は必ず年を取り、必ず死ぬという事実を前に、どのように生き、どのように死に対して準備をするべきかという普段は目を逸らしがちなテーマを、参加者に分かりやすく説明されました。

地域と協力し迅速な対応を行えるように取り組む団員



## 迅 金ケ崎町消防団第4分団火災想定訓練 速な対応を目指し

金ケ崎町消防団第4分団火災想定訓練が3月1日、東町公民館および東町団地で行われました。金ケ崎町消防団・水沢消防署金ケ崎分署・東町自治会自主防災組織との連携による実践的な訓練をとおして、火災発生時における初動体制の強化を図り、住宅密集地域での延焼防御、消火栓・自然水利を使用した中継送水の習熟度の向上を目指します。

## 身 令和7年度金ケ崎町防災セミナー を守る術を知る

金ケ崎町防災セミナーが3月13日、中央生涯教育センターで開催されました。盛岡地方気象台調査官の中塚ひとし氏を講師に迎え「地球温暖化に伴う気象の変化と備えについて」を講演。地球温暖化に伴う気象の変化や今後起こりうる異常気象などわかりやすく解説されました。情報をうまく活用し自分の身を守ることが大切と説明され、参加者の防災情報取得への関心が高まりました。

集めた募金を大森校長へ手渡す小林実行委員



## 母 「20歳のつどい」実行委員会が母校に募金 校へ恩返し

「20歳のつどい」実行委員会は3月18日、同つどいの出席者や保護者らから集めた募金8,689円を金ケ崎中学校に寄付しました。当日は実行委員の小林華歩さんと藤原彩花さんが同校を訪れ、「後輩たちも大切な中学校生活を充実させて、思い出にしてほしい」と願いを込めて贈呈しました。



川村先生の熱意のこもった講演はいつも大盛況



災害情報を常に取得し、自分の身の安全を守ることが大切と繰り返し説明する中塚氏